

建材用 アルミ複合板

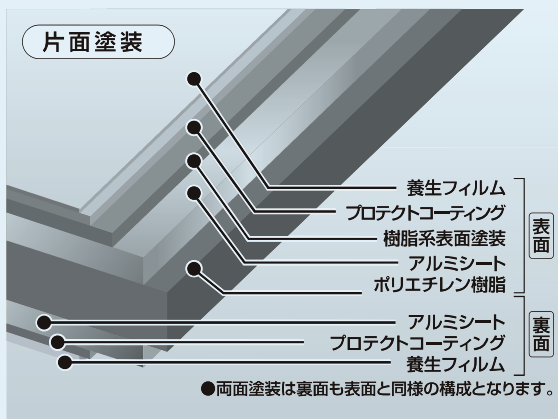
BUILDING MATERIALS

アルミ複合板とは... アルミシート・ポリエチレン樹脂のサンドイッチ構造のアルインコ アルミ複合板は軽量性、耐久性、剛性、加工性に優れ、表面のプロテクトコーティング、樹脂系表面塗装により、耐食性、耐候性を兼ね備えた幅広い用途に使用できる新素材です。豊富なカラーで、様々なシチュエーションにマッチさせることが可能です。

アルインコ アルミ複合板の用途

- 看板、案内板、標識
- バルコニーなどの目隠し板
- 土木、仮設資材
- 店舗装飾、間仕切、内壁
- 設備ユニット(浴室、トイレ)
- エクステリア部材、框ドア腰パネル
- 天井、パーテーション
- 各種産業資材 etc.

豊富なカラーとサイズで様々なニーズに対応します。



アルインコ アルミ複合板の特長

軽量

アルミシートとポリエチレン樹脂の積層構造で剛性を保ったまま軽量化しました。

平滑性

剛性が高い為、たわみが少なく平滑性に優れた美しい鏡面を保ちます。

耐久性

アルミ素材に耐候性焼付け塗装を施してありますので耐久性・耐候性・耐食性・耐汚染性・耐摩耗性に優れています。

加工性

切断・切削・R曲げ・折曲げ・接合パンチングなど加工性に富み、様々な意匠設計に対応します。

強度

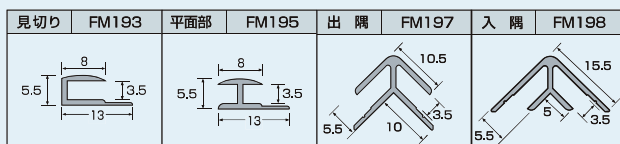
剛性の高いアルミニウムと高分子ポリエチレン樹脂の複合材ですので、耐衝撃性・耐風圧性・耐積雪荷重など様々な衝撃に強い素材です。

耐熱性 遮音性

芯材にポリエチレン樹脂を用いていますので耐熱性(耐熱温度80℃)・遮音性・吸音性に優れています。

オプション

複合板のジョイントには
メタルモール (3mm板専用)
をご利用ください。→



加工方法

加工	使用機械・治具等	備考
 切断	<ul style="list-style-type: none"> ●カッター ●ランニングソー ●パネルソー ●鋸(金物用、木工用、プラスチック用) ●シャーリング 	さし金等をあてて、両側よりカッターで切り込むと簡単に切断できます。シャーリングによる切断は断面にダレ・バリが生じます。予めテストしてご確認ください。
 切削	<ul style="list-style-type: none"> ●フライス盤 ●かんな ●プレイナー 	切削加工した断面は極めて平滑になり、美的効果を生じますので内装、ディスプレイ等にはそのまま使用できます。
 曲げ	<ul style="list-style-type: none"> ●プレスブレーキ ●ロールベンダー(3本ロール) ●ロールフォーミング 	ロールベンダーにより曲面曲げ加工ができます。内半径が小さいと内面にシワが入りますので、予めテストして確認してください。より小さな曲げ半径が必要な場合はUカット、又はVカット加工を行います。 ルーター・トリマーで樹脂部分が少し残る程度にUカット又はVカットを行い、表面材のアルミシートが切れない様、平均に折り曲げてください。
 穴あけ	<ul style="list-style-type: none"> ●ドリル ●ボール盤 ●トリマー ●ルーター ●プレス(打ち抜き) 	ボール盤・ハンドドリルによる穴あけ加工ができます。プレス打ち抜きも可能ですが、芯材がポリエチレン樹脂の為、変形するおそれがありますのでご注意ください。
 接合	<ul style="list-style-type: none"> ●リベット、ボルト、ビス ●接着剤 	アルミニウム製、ステンレス製のリベット、ボルト、ビスを使用してください。エポキシ系、合成ゴム系接着剤で木材、アルミニウムと接着できます。

使用上・施工上の注意

- アルインコ アルミ複合板の表面は、アルミニウムのため異種金属との接触により、電食を起こす場合がありますので、接合部材はアルミニウム製かステンレス製を使用してください。
- アルインコ アルミ複合板の端部は通常未処理ですので、アルミニウムを侵す環境で使用する場合は、シーリング剤等による防食用コーキング加工を行うか、アルミ型材などで縁取りしてください。
- アルインコ アルミ複合板の線膨張係数は、アルミニウム材と同等ですが、温度差による膨張・収縮ができるようにご配慮ください。養生フィルムは直射日光により劣化し、のりが残るなどの問題が発生する場合があります。施工後はすみやかにはがしてください。